

看護ゼミにゅーす 8月号

2013年8月16日 看護ゼミ報告（ゼミ委員会 8/24 発行）



演題「終末期看護を考える 諦めない看護」 6西病棟 岡部さん

終末期と言われて転入してきた患者さんに、カンファレンスで「経口摂取を試してみよう」と意思統一。発語や笑顔が見られるようになりました。「食べることに挑戦したこと」に感銘を受けた」「食べることで喜びを見つけられる」など看護師からの感想の後に、「一緒に考えていきたい」と栄養課の篠木課長から応援メッセージをいただきました。

研修報告「災害医療と看護」

3階 清水さん・2階 松田さん

7月12・13日に行われた看護協会主催の研修会の報告。日本の災害対策の歩み、災害弱者とは、災害看護、災害サイクル、トリアージなどについて教えていただきました。清水さんは、東日本大震災で坂総合病院に支援に行った経験があり「心のケアは被災者だけでなく災害援助者にも必要」と話しました。松田さんは昨年度のトリアージ訓練のようすを示すとともに、当院の今後の課題として①災害マニュアルの作成 ②災害訓練の実施 ③医療者の知識を高める の3点を挙げました。いつやってくるかわからない災害に対する準備、訓練の必要性を再認識しました。



学習「病棟薬剤師の仕事」

院内薬局 八田さん



院内薬局に薬剤師さんが何人いて、薬局の中がどうなっていて、どんな仕事をされているか、ご存知ですか？身近にいて知らなかったことを教えていただきました。「病棟に薬剤師さんがいるので、薬や治療について相談しやすく、私たちもスムーズに動いています。とても助かっています」と率直な感想が寄せられました。

参加者は67名 多彩で内容の濃い発表でした。参加された皆さん、ありがとうございました。
次回の看護ゼミは9月20日です。演題発表は“5東”“5西”、学習は“臨床指導者研修の報告”です。みなさんの参加をゼミ委員一同お待ちしております。